

秋田県立大学 図書館だより



》》》》》》》》》 目次 《《《《《《《《《

図書館を想う

総合科学教育研究センター長 高橋 秀晴	1～2
発表／ 学科別平均貸出冊数状況	3
新データベース紹介	4～5
卒業予定者の貸出について / 春期休業期間中の図書館利用について	6



図書館を想う

総合科学教育研究センター長 高橋 秀 晴

物心ついた頃から本が好きだった。世界童話全集、偉人の伝記シリーズ、月一回配本の「少年少女世界名作全集」等を読み耽っていた。

小学校の高学年になって、図書館（室）に入りし始めた。そこには、親が与えてくれる本とは違った世界が広がっていた。シャーロック・ホームズ、アルセーヌ・ルパン、明智小五郎の魅力にとりつかれた。途中で止められなくなって、読みながら家路を辿ること（大昔のこと故お見逃しを）もしばしばだった。

中学時代、運動部に入った関係もあって図書館（室）との付き合いは稀薄になった。そして、

高校・予備校時代の私にとっての図書館は、もっぱら受験勉強をするためのものになっていった。

大学に入って、図書館と再会した。それは少年の日の自由でひたすら楽しい所とは違う、調べたり論文を読んだりする学問の場としてはあったが、それもまた夢のある刺激的な場所であった。紙とインクの匂いが漂う静謐な空間における古今東西の知との対峙。貸し出しカードに記された見知らぬ先輩たちとの連帯。青春を振り返る際、不可欠の心象である。

幾星霜かが過ぎ、拙い自著を出すような立場

になってみると、本ができるまでに大変な手間が掛かっていることがわかった。自分の文章が編集者や出版社の目にとまり、企画が立ち上がる。原稿を何度も推敲し、誤字・脱字、表記の揺れ等を確認する。出版社の方では、校正の専門家に内容はもちろん初版本の発行年月や著者名等に至るまでのチェックを依頼する。頁数が確定したところで索引を付ける。さらに、デザイナーに装幀を依頼する。——あまりの丁寧さに、記述内容の質が恥ずかしく思えてくるくらいである。

このようにして、何人もの専門家の目をくぐった後に漸く世に出る出版物の信頼性が、インターネット上のブログやツイッターに比べて格段に高いのは、当然のことだ。そして、そうした書籍群をもう一度選定し直して収納・管理している機関が図書館なのである。

未曾有の出版不況が続く中、米国発の「電子書籍」が「黒船」に喩えられつつ「上陸」した。その具体的影響はまだ顕在化はしていないが、近い将来、著者、出版業界、書店、読者のそれぞれに、「明治維新」を髣髴させるような変化をもたらすことは確実だろう。それに伴って、図書館も変わらざるを得ないし、変わるべきでもある。

ただし、変わらない、変わってはならない部分もあるに違いない。たとえばそれは、空間としての図書館という側面だ。何百年かにわたって人々の祈りを吸収し続けてきた寺院や教会が特殊な気配を帯びているように、図書館内には書籍の発するエネルギーが交響している。知の磁場の中にとると、思考力や感性が研ぎ澄まされてゆくような、自分が知の体系の中に取り込まれたような、甘美な感覚を覚える。もちろん錯覚だろう。しかし、現実的な力を与えてくれ

る錯覚もあるのだ。

具体的な効能もある。キーワードから目指す情報に瞬時に辿り着くことができるインターネットの検索機能は、便利である一方、キーワードを含まない周辺情報が捨象されるという問題を孕む。図書館の書架には、探している情報に関連する書籍が、アナログ的に並んでいる。それらを眺めているうちに、思いもかけなかった発想を得られることもある。デジタル的検索にはできない芸当だ。

本学は、開学して10年を超えたばかりなので、図書館も若い。古色蒼然たる雰囲気はないし、蔵書の絶対数も多くはない。反面、開学以来、膨大な図書購入費を投入しており、特に新刊専門書の充実振りは東北でも有数と言ってよい。

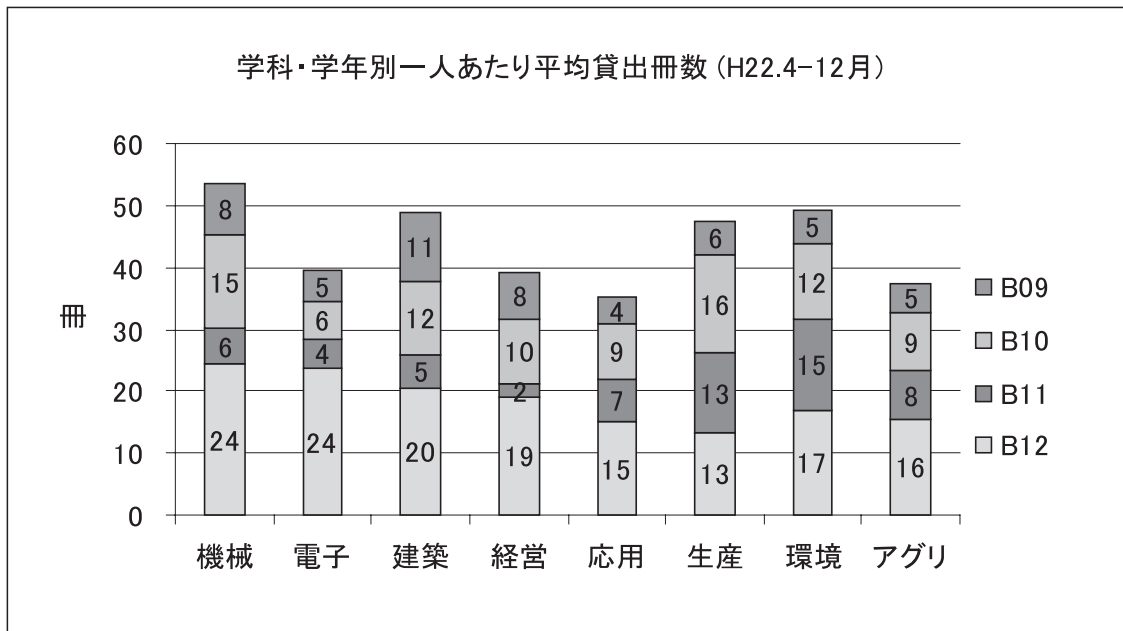
一般書については、明治32年に開館した秋田県立図書館と相互協力協定を結んでいて、本学図書館を通じて貸し借りができる仕組みとなっている。県立図書館は、古いばかりでなく戦火を免れているので、全国的にも貴重な資料が残されていることで知られている。利用しない手はない。

さらに、本学図書館スタッフの方々の職務に対する情熱も特筆に値する。図書の購入や資料請求の際にいつも助けられている。

我々にとって最も身近で頼りになる本学図書館が、今以上に活用され、図書館でなければ持ち得ない魅力を益々発揮してゆくことを願って止まない。そのことはつまり、学生の教養の深化と教職員の研究・研修活動の活性化を意味するからである。

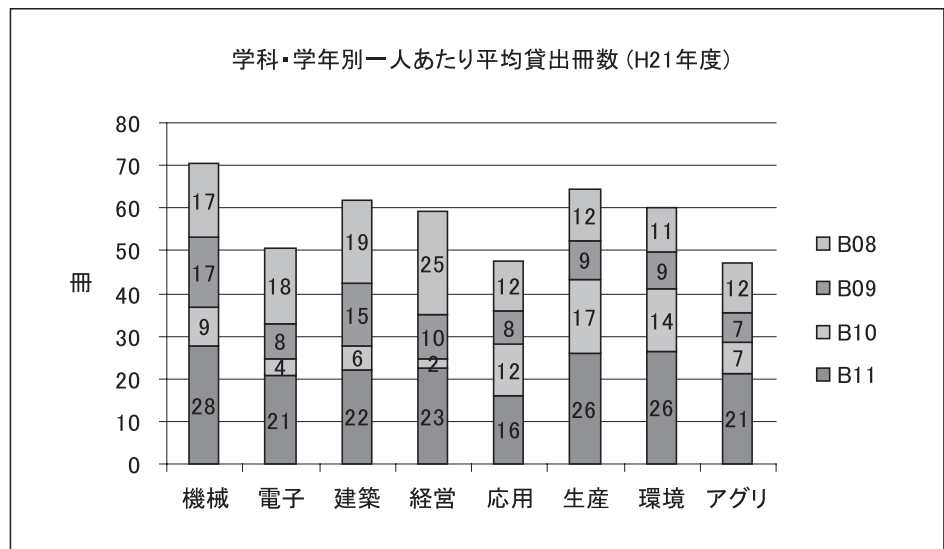
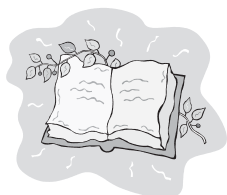
発表!

学科別・学年別貸出冊数



学科によって学生数が異なるため、学科・学年別に貸出総冊数を学生数で割った一人当たりの貸出平均冊数をグラフにしてみました。上のグラフは平成22年4月～12月の貸出冊数です。1～3月は未集計のため、1、2月の試験期間でどれだけ伸びるか楽しみです。

- ★注目その1★ 多くの学科は1年生がダントツ1位。英語授業の課題効果でしょう。
- ★注目その2★ 2年生になるとぐっと低くなりますが、3年生になり専門科目が増えると貸出増になるようです。
- ★注目その3★ 上のデータは12月までなので就職活動等に忙しい4年生の数字は低いです。下のグラフをご覧ください。昨年1年間のデータです。4年生は卒論のため、後半貸出冊数が増加するようです。



* 学年は学籍番号の上3桁でデータ集計しています。

～ 新 デ ー タ ベ ー ス 紹 介 ～

平成22年4月から2つのデータベースを導入しています。
次のとおり、図書館ホームページからアクセスできます。
みなさんどうぞご利用ください！



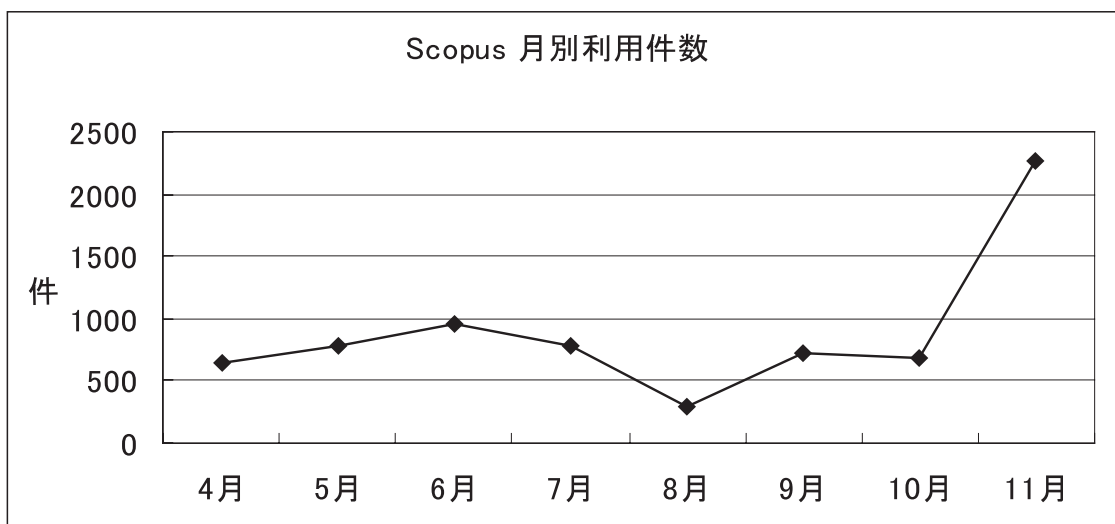
秋田県立大学のホームページから、
— 「図書・情報センター」
— 「情報・論文検索」
のページを開く

「Scopus」
「SciFinder」
をクリック

● Scopus (スコープス) とは? ●

科学・技術・医学・社会科学の分野をカバーする、世界最大規模の書誌・引用データベース。学術誌の最新の目次情報を収録し、キーワードや著者名から目的の文献を探ることができるようにした二次資料です。

- * 学内からであれば、どの端末からでも複数の同時アクセスが可能です。
(ID・パスワード等必要ありません)

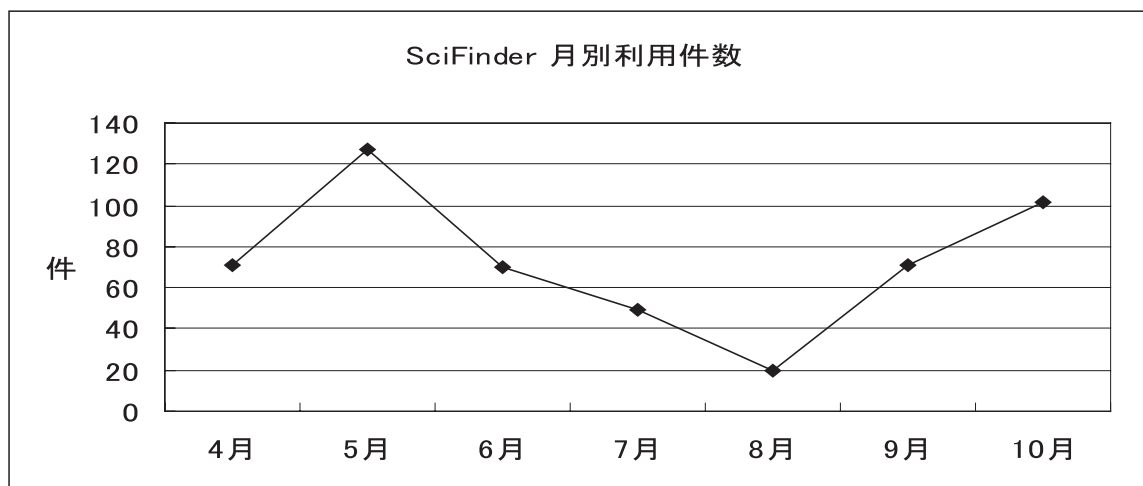


● SciFinder (サイファインダー) とは? ●

アメリカ化学会 (ACS) の Chemical Abstracts Service (CAS) が提供する化学系では最も有名な化学情報検索データベース。物理・化学・生物とそれらの応用分野を広範囲に収録し、雑誌論文のほか、特許文献、化学物質情報、有機化学反応情報、医学情報などを収録。化学名だけでなく、構造式からも文献情報が検索可能。

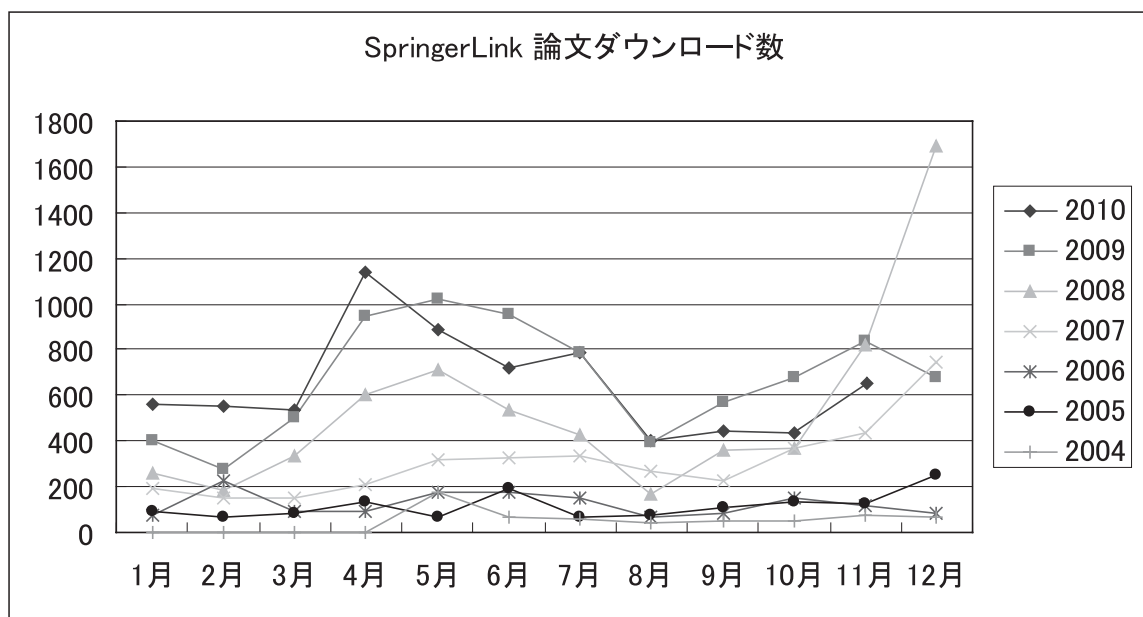
* 初期設定が必要です。図書館ホームページからユーザー登録をして個人のIDとパスワードを取得してください。

* 同時アクセス1名です。サインインできないときは時間を置いてアクセスしてみてください。



ちなみに...

2004年から契約している電子ジャーナル SpringerLink (シュプリンガーリンク) の利用件数をご覧ください。2009年は1年間で8,050本の論文がダウンロードされました。毎年利用数が伸びています。(図書館ホームページからアクセスできます。)





図書館からのお知らせ



○ 卒業予定者の貸出について

平成23年3月卒業予定者への図書館資料貸出の最終返却期限は2月25日です。
以降は貸出できません。貸出中の資料は必ず期日までに返却してください。

○ 春季休業期間中の図書館利用について

春季休業期間は2/11(金)～4/6(水)です。

	貸出冊数		貸出期間 * 逐次刊行物は通常期と同じ		
	通常期	休業期間中	図書/音声資料	逐次刊行物	逐次刊行物 (最新号)
学 生	5冊まで	10冊まで	下記のとおり	3日以内	1日以内
院 生	10冊まで	15冊まで	下記のとおり	3日以内	1日以内
教 職 員	15冊まで	15冊まで	1ヶ月以内	1週間以内	1日以内

期間中は開館時間および学生、院生への貸出冊数に変更となります。

* 学生・院生は、1月28日(金)～3月30日(水)に貸出した図書、音声資料の
返却期限日が4月13日(水)となります。(教職員は通常期と同じです。)

* 2月28日(月)は資料整理日のため8:30～17:00休館します。
ただし17:00～22:00夜間開館します。

○ 自動貸出返却機の設置について

秋田キャンパス1階に自動貸出返却機が増設されました。
今までは2階にしかなかったためご不便をおかけして
おりましたがこれからは皆さんどしどしご活用ください!



○ 自動ドア稼働時間について

秋田キャンパス1階入り口自動ドアが休日夜間開館時
も通行可能になりました。今まで休日夜間時は2階から
しか出入りできませんでしたが、これからは1階からも
通行可能です。学生証・教職員証をお忘れなく!

秋田県立大学 図書館だより No.22 2011年1月発行

秋田県立大学 図書・情報センター <http://www.akita-pu.ac.jp/library/index.htm>

●秋田キャンパス ☎010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438

TEL:018-872-1561 FAX:018-872-1674 E-mail:a_library@akita-pu.ac.jp

●本荘キャンパス ☎015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL:0184-27-2049 FAX:0184-27-2185 E-mail:h_library@akita-pu.ac.jp

●大潟キャンパス ☎010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南2-2

TEL:0185-45-2028 FAX:0185-45-2021 E-mail:toshokan@akita-pu.ac.jp

●木材高度加工研究所図書室 ☎016-0876 能代市海詠坂11-1

TEL:0185-52-6900 FAX:0185-52-6924 E-mail:m_library@iwt.akita-pu.ac.jp

※ご意見・ご要望等をお寄せください。